

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 6目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策6 芸術・文化の振興

【会計】一般会計

施策1 芸術・文化とのふれあいの場を提供します

9款:教育費 5項:社会教育費 6目:美術館費

事業	361	美術館作品収集保管事業
担当所属		美術館

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,425千円	1,425千円				

【事業の概要】

事業の概要	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。
事業の目的	・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。 ・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。
事業の効果	市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
謝礼金	105千円	作品審査謝礼(7人分)
11 需用費		
消耗品費	48千円	温湿度計用品、害虫調査用品
12 役務費		
保険料	429千円	収蔵寄託作品に係る保険料
運搬料	108千円	寄贈作品等の運搬費
13 委託料		
美術作品修復等業務委託料	339千円	有害生物管理費・温湿度計管理費・収蔵作品修復費
14 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	396千円	収蔵品管理に係るシステム使用料
計	1,425千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
年間新規収蔵作品数(寄贈)	10点

年間新規収蔵作品数(購入)	0点
美術品収蔵作品総数	1,295点
収蔵作品展開催数	3回